

ジェンダー研究所 INTPART プロジェクト大学院生ノルウェー研修プログラム
2020(令和2)年度派遣 学内公募要項

2020年1月22日

お茶の水女子大学ジェンダー研究所とノルウェー科学技術大学(NTNU)ジェンダー研究センターの共同事業、INTPART プロジェクト(ノルウェーリサーチカウンシル助成:2019~2021年度)の一環として、大学院生ノルウェー研修プログラムを実施いたします。2020年度派遣生の学内公募要領は以下のとおりです。海外の大学に滞在しての研究調査を経験できる貴重な機会ですので、奮ってご応募ください。

【目的】

ジェンダー研究所 INTPART「Norway-Japan: Bridging Research and Education in Gender Equality and Diversity(NJ_BREGED)」プロジェクトは、日本とノルウェーにおけるジェンダー、ダイバーシティについての国際比較研究と、大学院レベルのジェンダー研究教育を行う。同分野の若手研究者による研究を推進する目的で、大学院生の相互派遣プログラムを実施する。

【支援内容】

《旅費支援》

- ・本プログラムによる規定額。
- ・支払は原則として後日精算。
- ・他の旅費支援プログラムとの組み合わせは不可。

《現地研究調査支援》

- ・NTNU ジェンダー研究センター教員によるアドバイスや指導。
- ・NTNU 研究者、調査訪問希望先の紹介。
- ・NTNU 図書館等研究リソースへのアクセス など。

《渡航準備支援》

- ・渡航準備アドバイス。
- ・各種書類手続きサポート。

【派遣された者の責務】

- ◎国際的なプロジェクトの一員である自覚を持ち、現地での研究に取り組むこと。
- ◎帰国後に調査報告書提出。英語。書式自由。A4用紙2ページ以内。
- ◎IGSとNTNUジェンダー研究センターがノルウェーおよび日本で実施するワークショップ、セミナー、その他の研究教育交流プログラムへの参加、来日するNTNU院生滞在中のサポートなど、INTPART: NJ_BREGEDへの貢献。
(具体例:2020年4月に本学で開催されるプロジェクトセミナーへの参加)

【応募資格】

- ・派遣期間中に本学博士前期課程または後期課程に在学する者。
- ・派遣期間中に本学ポスドク職位に在職する者。

【派遣期間】

2020 年度中の出発・帰国で 1 か月程度。

- ・8 月下旬の NTNU 新年度開始以降でノルウェーの休暇期間を除く時期を推奨。

〈参考〉NTNU Academic Calendar <https://www.ntnu.edu/studies/academiccalendar>

- ・具体的には派遣決定後に調整。

【派遣予定人数】

3 名程度。

【審査基準】

提出された研究計画書の妥当性。現地で自主的に研究活動をするに十分な英語スキル。

〈参考〉NTNU 留学受入基準＝TOEFL iBT 90、TOEFL PBT 600、IELTS 6.5 (但しスコア提出は不要)

【研究倫理についての留意事項】

現地で実施する研究活動が「国立大学法人お茶の水女子大学研究者行動規範」および「国立大学法人お茶の水女子大学研究倫理指針」に沿っていること。倫理審査が必要な調査を行う場合は事前に審査を受けること。

〈参考〉http://www.ocha.ac.jp/research/menu/ethics_indicator/index.html

【スケジュール等】

◇ 募集期間:2020 年 1 月 23 日(木)～2 月 21 日(金)17 時

◇ 採択決定:3 月中旬

◇ 提出書類:Research Proposal (研究計画書)

A4 版 2 ページ以内。英語スキル判定の要素とするためネイティブチェックなしで提出すること。

◇ 書類書式:ジェンダー研究所ウェブサイトからダウンロード

<http://www2.igs.ocha.ac.jp/news/2020/01/intpart/>

◇ 提出方法:eメール ジェンダー研究所 吉原 yoshihara.kumi@ocha.ac.jp

★件名に【INTPART 派遣応募】と記入すること。受領確認メールを返信します。

◇ 審査方法:書類審査と面接

【問い合わせ】

ジェンダー研究所 吉原公美(特任リサーチフェロー)

人間文化創成科学研究科棟 401 内線:5846 E-mail:yoshihara.kumi@ocha.ac.jp